

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 市民協働課

施策名	13 過疎対策・地域振興
政策名	「まち」を共に創る
施策がめざす将来の姿	・必要なコミュニティや生活機能等が維持・確保され、住み慣れた地域で安心して生活できています。

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
空家バンクを利用し移住した人	人	19	50		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	16	7			

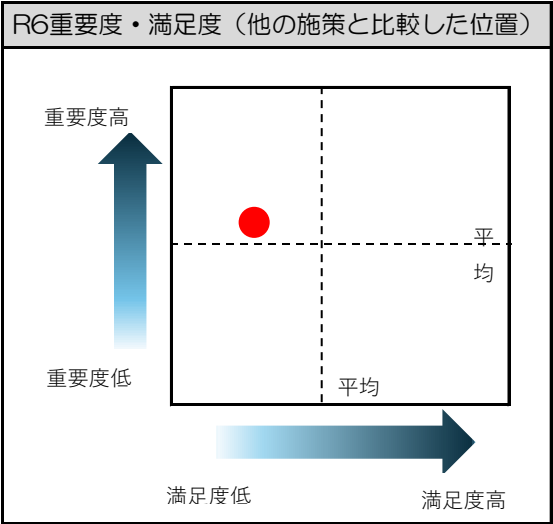
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
地域おこし協力隊の定住者数	人	4	8		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	5	4			

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和6年度
255

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和5年度		令和6年度
82.5		80.9

※増減（➡）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

- ・人口減少と過疎化・高齢化が進行する地域にとって、必要なコミュニティや生活機能等が維持・確保され、住み慣れた地域で安心して生活できるということは、とても重要な課題です。
- ・都市部からの人材活用による地域おこし協力隊の活動は、地域に住む人たちとともに取り組みながら、地域の活性化を図っていく手段として有効であると考え、引き続き取り組んでいきます。
- ・地域の課題が多様化するなかで、集落支援員の役割を見直し、様々な地域課題の解決に取り組んでもらうことで、地域の暮らしを守ります。
- ・各地域においては交流人口を増やすため、引き続き地域資源を磨いていきます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：地域おこし協力隊活用事業

R6決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
28,769				協力隊の地域貢献に重点を置き、協力隊員の地域での成果や定住率の向上を目指し、募集条件を見直すとともに募集方法を工夫し、優秀な人材の獲得に努めます。	

事務事業②：集落支援員活用事業

R6決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,647	集落支援員活用事業	↗	↗	単身高齢者宅の巡回や草刈りといった従来の活動だけでなく、ごみ出しの支援などの地域で必要とされている課題の解消に対応していきます。また、地域での支援員の募集に力を入れ、支援員の確保に努めます。	○

事務事業③：地域の宝磨き上げ事業（板取地域）

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
5,589	登山者入浴助成業務委託	→	↗	地域の山歩きウォーキングを普及促進し、地域の魅力アップに努めています。今後更に蕪山登頂に高賀山登頂も加え、併せて板取川温泉の利用拡大を図ります。地域の宝あじさいの減少を食い止めるため、集客が見込まれる場所を限定しての集中的な土壌整備植栽を継続し、あじさいの増殖景観復元を図ります。	○
	あじさい植栽工事	→	↗		

事務事業④：地域の宝磨き上げ事業（武芸川地域）

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,423	桜の森遊歩道整備	↗	↗	令和7年度までは、利用者が安全に里山散策を楽しむための遊歩道環境整備を行います。	▲

事務事業⑤：地域の宝磨き上げ事業（武儀地域）

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,875	関市原木しいたけ栽培新規後継者育成支援事業補助金	→	→	原木しいたけ新規後継者育成支援事業は、引き続き次世代の熱意ある後継者の発掘に努め、地域特産品ブランドの維持を図ります。	
	高澤古道整備	完了	完了		

事務事業⑥：地域の宝磨き上げ事業（上之保地域）

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,606	上之保イベント等入浴助成	→	↗	上之保特産のゆず収穫作業や城山登山道整備にボランティアを募り、登山者だけでなく地域への来訪者を観光施設の利用者増加につなげていきます。	○

事務事業⑦：地域の宝磨き上げ事業（洞戸地域）

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,241	キウイ栽培等支援事業	→	→	支援対象者及び補助内容について精査し、要綱の整備等を行い、地域の特産であるキウイフルーツ生産者の保護、育成に寄与していく。	